

リカレント教育等の推進に向けた本県の主な取り組み

課 題	主 な 取 組 み
<p>① リカレント教育等の普及啓発</p>	<p>新「リカレント教育等産学官連携プラットフォーム事業」(企調) 1,200千円 高等教育機関等と産業界及び県でリカレント教育の必要性等の普及を図る組織を設置、リカレント教育等に関する情報の発信を行う</p> <p>新「スキル活用社会貢献セミナー開催事業」(少県) 1,200千円 仕事を続けながら自分自身のスキルを活かし社会に貢献する「プロボノ」の普及を図り、職場・家庭に加え第三の活躍の場を持つ働き方を提案する(複線型のキャリア)</p> <p>新「人生100年時代 生き方フォーラム」事業(生学) 2,900千円 人生100年時代における県民の働き方や生き方を考え、キャリア教育やリカレント教育の重要性を発信するフォーラムの開催</p>
<p>② 働き方や職場の改革</p>	<p>新「リカレント・働き方コーディネータの新設」(労政) 5,000千円 企業でのリカレント教育や柔軟な働き方等に対する認知度が未だに低いとため、新たに創設する人材活躍推進センター等にコーディネータを配置し、企業等への普及啓発等を行う</p> <p>新「中小企業の働き方改革サポート事業」(少県) 3,850千円 課題が共通する業界や業種ごとの研修会等への先進企業の派遣や合同コンサルティングの実施</p> <p>新「働き方改革・女性活躍応援サイトの開設」(少県) 4,300千円 県内の女性活躍やイクボス、働き方改革を推進するため、県内企業の取組状況の発信等を行うウェブサイト構築</p> <p>新「イクボスネットワーク強化事業」(少県) 6,100千円 「イクボス企業同盟とやま」加盟団体の働き方改革を推進し、ネットワークを広げるため、講演会やシンポジウムの開催、新聞を活用したPRキャンペーン</p> <p>○労働局と連携し、政労使会議や県主催セミナー等において教育訓練休暇制度導入に係る助成金の普及啓発を実施(少県)</p>
<p>③ 学ぶ人のニーズと提供される学習プログラムのマッチングや多様な学習機会の提供</p>	<p>新「リカレント教育等産学官連携プラットフォーム事業」(再掲 企調) 1,200千円 高等教育機関等と産業界及び県でリカレント教育の学ぶ側のニーズに応じた新しい学習プログラムの検討を行う</p> <p>新「リカレント教育等産学官連携講座」(企調) 1,500千円 県内高等教育機関と連携し、社会人を対象に職業志向で実践的な学習プログラムを平日の夕方等にCICビル研修室等で提供</p> <p>拡「富山県私立専修学校等リカレント教育推進事業費補助金」(企調) 1,000千円 私立専修学校及び各種学校等の実施する、社会人を対象とした開放講座開催費の支援を拡充</p> <p>拡「県立大学社会人向けセミナー開催事業」(県大) 4,700千円 県立大学の社会人向けリカレント講座を6コースから8コースへ拡充</p> <p>拡「県民開放授業(オープンユニバーシティ)」(県大) 開講科目数を増加し、社会人に特に受講を勧める授業を「リカレント教育科目」として開講</p> <p>新「人生100年時代 特別講座」事業(生学) 1,000千円 人生の新たなステージにおける働き方や生き方について学び考え、新たな就業や地域活動を行うなど、自らの人生設計をする講座の実施</p>
<p>④ 経済的な負担の軽減</p>	<p>人材開発支援助成金 519億円(国予算) 雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識、技能を習得させるための職業訓練を実施した場合や教育訓練を受けるための有給休暇制度を導入・実施した場合等に助成するもの</p> <p>○労働局と連携し、政労使会議や県主催セミナー等において教育訓練休暇制度導入に係る助成金の普及啓発を実施(再掲 少県)</p>